

# 心理療法の技法選択 導入とアセスメント

武蔵野大学卒後教育プログラムは、臨床家としての道を歩まれ始めた方を対象に、具体的、実践的な技法を学ぶための入門コースとして、今年度は心理臨床におけるアセスメントをテーマに5つのワークショップを開催します。

さまざまな心理援助の技法が開発され研修の機会もある一方で、自分ならばそのどれをどう取り入れるか、それはなぜなのか、について意識し話題としているだろうか。いかに優れた技法が多くあるとしても、また次々と生まれてきているだけに、それに伴って必要なのは、心理臨床家自身の判断・選択である。

今いるクライアントへの援助を、自分のいる場・機関で行うのか、自分が行うのか、それをどの範囲でどのくらい行うのがふさわしいか、臨床家自身で積極的・主体的に検討し選択するために何が有益か、演者の考えを提示したい。

また、導入には動機づけとアセスメントの作業が不可欠である。治療者が提示する方法を、クライアントや周囲の方たちが「続ける」「一緒にやる」意欲と希望を持ってもらうには、何が役立つかについても、提示し話題としたい。

参加者の事例提供を歓迎いたします。ご提示いただける場合は、社会連携センターへご連絡ください。折り返しご連絡させていただきます。

- ◆日 時 : 平成 29 年 1 月 28 日 (土) 13:00~18:00
- ◆講 師 : 大山 みち子 (本学教授・臨床心理士)
- ◆場 所 : 武蔵野大学 有明キャンパス (りんかい線「国際展示場」駅より徒歩7分)
- ◆参加費 : 一般 8,000 円 本学卒業生 5,000 円
- ◆参加資格 : 臨床心理士、原則として臨床経験を持つ専門家 (ソーシャルワーカー、相談員など)、臨床心理士養成大学院指定校の修了院生など
- ◆定 員 : 30 名
- ◆プログラム : 1. 自分が受けてきた訓練を振り返る  
2. 自分がやれることは何か  
3. なぜその人にその方法か  
4. なぜそれをしないか・決定しないという決定  
5. チームはどのような構成か~当事者・家族・治療構造  
6. 風土・文化・社会と圧力?

## 講師紹介

1982 年横浜国立大学修士課程修了、1985 年日本大学博士後期課程満期退学。神奈川県精神衛生センター、柴田クリニック、東京警察病院等の非常勤を大学院時に経験。1985 年から法務省で、市原刑務所、東京少年鑑別所、世界青年の船 (総務庁併任) 等で心理技官、甲府少年鑑別所統括専門官を最後に 1996 年退職。1996 年東京医科歯科大学難治疾患研究所犯罪被害者相談室室長、2000 年武蔵野女子 (現武蔵野) 大学講師。これらの傍ら開業で心理臨床活動。厚労省「ドナー家族の心情把握等作業班」参画者、少年院での指導グループにおけるゲストスピーカー等。日本トラウマティック・ストレス学会および日本ブリーフサイコセラピー学会理事、日本心理学会代議員等。

本講習会は、「臨床心理士」の教育・研修機会として、(財)日本臨床心理士資格認定協会に申請の予定です。承認された場合は、同協会より実績 2 ポイントが認められます。

本ワークショップは、「臨床心理士」の教育・研修機会として、(財)日本臨床心理資格認定協会に申請予定です。承認された場合、1日ごとに実績 2 ポイントが認められます。

1 月 28 日 (土) 心理療法の技法選択 導入とアセスメント

FAX お申込書

送付先 武蔵野大学社会連携センター FAX: 042-468-3211

申込日 : 平成 年 月 日

1. 氏名 :
2. ふりがな :
3. 所属 :
4. 職種 :  
臨床心理士登録番号をお持ちの方は番号をお書きください ( )
5. 連絡先 : 勤務先 ・ ご自宅 (どちらのご住所か○を付けてください)
  - ① 〒
  - ② 住所 :
  - ③ 電話番号 :
  - ④ FAX :
  - ⑤ メールアドレス :
6. 心理・精神科医等での臨床経験年数 : 年
7. 本ワークショップを何でお知りになりましたか
8. 本学大学院修了生の方は、指導教員をご記入ください ( )
9. 通信欄

※参加お申込から受講案内の流れ

- ①メール または FAX にてお申込ください。
- ②受信確認後、こちらからお申込確認のメール (または FAX) をお送りいたします。
- ③ご受講いただける方には、別途、「受講のご案内」「郵便振替払込取扱票」をお送りしますので、指定期日までにお払込手続きをお願いします。指定期日までに入金確認ができない場合はキャンセル扱いとなることがありますのでご注意ください。